

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：宗田 市太郎 幹事：平尾 信明

情報委員長：清水 忠

1976・12月9日

第79号



今日の食、明日の食

北国新聞論説副委員長

米 田 満氏

つい廿年前まで、人類の歴史は飢えの文化であり、飢餓からの解放の歴史であった。

我国も勿論その例外ではない。生れながらの豊かさの中に育った現代の若者は、美衣飽食の今日を、当然のことと理解しているが、背筋の寒くなるような錯覚である。

今の我国の豊かな食糧は、ローマ帝国末期と第二次大戦封鎖下のイギリスと史上二度の類例しかない低い自給率に支えられ、金で購われた虚像に過ぎない。

21世紀の初頭には、世界の人口は70億にもなるだろうし、凶作への自然異変もあり得る。食という根源的欲望に対して、各国が自己主張と自己防衛をはかるのは当然である。

その前奏曲は、漁業専管水域200カイリの世界的趨勢となって、日本列島の周辺を、すっぽりと取り巻きはじめた。

それなのに、日本人は依然として物の豊かさを欧歌し、美衣飽食にうつつを抜かしている。

それは正しく、ローマ帝国崩壊前夜の姿に似てはいないだろうか。

—金沢北RC例会卓話より— (文責 清水 忠)



私の職業奉仕

山 田 淳



大小さまざまなダンボール箱を積み重ね、大きな目玉をつけたり竹の棒の手足を無器用につき出したロボットの中にもぐりこみ、冒険心と探究心とに目を輝やかして奇声をあげている子供達を見ると、ほほえましくも僣きることがありません。

現在、全自動洗濯機の梱包重量が約30キロ、5年余り前では40キロをオーバーしておりました。紙器と電機製品、二題咄ではありませんが、ダンボール箱としての紙器が、あらゆる分野の梱包材として普及し、使用されるようになって、もう20余年になります。それ程早くから輸送コスト、梱包コスト、人件費の低減に役立っていたわけ

です。どんなに大きな紙器でも、折たたんでしまえば、一枚のダンボール紙、大量に重ねて積むことが出来て、しかも非常に軽量でもあります。ストックするにしても場所を有効に使うことが出来ます。昔の引越騒動を思いおこすと、大抵の品物は木枠か木箱におさめられ、補助梱包材も大量に必要でした。重すぎて、しかも硬い箱は運送上の安全の確保のためにもいろいろ欠点がありました。現在では規格化されていて、しかも、多種多目的にすぐ応じられる紙器を使用することによって、手ざわよく、安全に処理され、運搬されていきます。以前は、工業的に生産される品物を破損を少なく安全に輸送することに多く使われていたものが、近来、生鮮食料品の輸送、運搬の分野に迄発展しています。商品の保護、生きものである食品を同じく呼吸している紙器が守ることで、鮮度の高いものを迅速に市場に出すことも出来るようになりました。こうした大きなものばかりではなく、日常の小さな商品を美しくイメージアップする役目をも果しています。急激に進出して来た化学製品の輸送運搬容器にひけをとらずに益々需要を増しているのは、材料として再生出来ることにも要因があります。資源の減少が喧ましく言われる今日比頃、大切に扱えば、立派に生き返る紙器が重く見られるには、もう一つの大きな意義が含まれています。それは無公害であるという事実です。

自然に逆らうことなく役立つ製品を作る。これ以上世界中を汚すことは、極力防いでいこうと考え、実行しての製品作りを常に念頭においています。単に商品の流通に革命をおこし貢献しただけではなく、自由に着色、デザインの置ける材料を生かして、公共的にPRに役立つ面を作ることも考えられます。相手を刺さず、傷つけずにすべての人と協調し、認め合って生きる社会を作りたい。それが職業人としての重要な役目であり、悲しい汚染をもっともっと防ぐための努力をして行くことで幾らかの、奉仕活動が出きるならばと考えています。それにしても、高く澄んだ青い空と溢れる自然の恵みの中で、元気な、未来のはずんだ声を聞けることこそが、そんな子供達に愛される日用品にまでなった紙器を生産出来ることは、この上もない喜びでもあります。

泉 武義君を偲んで

土 原 一 二



忘れもしない去る11月23日（勤労感謝の日）夜9時頃だったろうか。突然孫の一哉（8才）がとんで来て「おじいちゃん、只今テレビで泉さんという人が亡くなったよ。ロータリーの方じゃない？」と早口に告げた。思わず「どこの？、いくつの人か？」と矢継早に質問した。「神宮寺、47才」と次々と答えたので私は気も転倒するばかり、即座に誤報であるように精一杯祈った。「どうして泉さんを知っているの」「だって先日の晩、大きな声でお話をしていたおじいちゃんでしょう」にはまいった。先日の晩というのは11月19日夜、私のうちで開いた職業奉仕委員会の初めての炉辺会合の時のことである。メートルの上昇と共に、参集した8人の中で最も朗らかに語り合い、特に七塚海岸での地引網の豊漁の話などは、私ばかりでなく、そばにいた孫達にも極めて印象的であっ

たにちがいない。それほど、いつもは無口な人には珍しい程の御機嫌ぶりであった。

泉君とのつき合いは余り深くなかったが、同じ職業奉仕委員会に属してからは、時々話し合う程度であった。この前の例会の帰りに彼の車に乗せてもらって卯辰山越えをした時のことも思い出される。立派な車だったがなんだか運転しにくそうだったので、「どうしたの」と尋ねたら「これは息子の車で、慣れないと難しいねえ」と云いながら、備えつけの精巧な大型無線機を説明してくれた。世界の何処とでも交信出来るとのこと。ハムである息子さんが、この無線で谷に落ちた自動車の人を助け出して、警察から表彰を受けたことなど嬉しそうに話してくれたのが目に見える様だ。今度の炉辺会合にしても、年が明けてから開いてもよいのに、虫の知らせか、何やら早く開きたかったのは、全く泉君の出席を求めている様に思える。次の会合は副委員長の泉君のお宅でやらしてもらいたいと考えていたのに、あれやこれやと彼のことがばかり思って、一種のショック状態だった私が通夜の晩、彼の遺影を拝した時は、またまた思い出されて万感胸にせまり、悲しげな御父上、奥さん、子供さんに挨拶した時は慰める言葉も無かった。同じクラブの会員の一人として、同じ委員会の一人として、何とか彼をこの世に引き止め得なかっただろうか。誠に申訳ない次第である。何べん考えても惜しい人物を失ったものだ。残念でしかたが無いが、今となっては彼の御冥福を祈るのみ。初七日の夜、彼を偲びながら思いつきのまゝに。 合掌

ロータリーニュース

炉辺会合花ざかり



親睦委員会 11月17日 塩村会員宅



職業奉仕委員会 11月19日土原会員宅

第 157 回例会

◆11月25日(木)晴 ホワイトハウス 12:30～13:30



1. 講話
“今日の食、明日の食”
北国新聞社
論説副委員長
米田満氏
2. 出欠
出席35名、欠席9名
出席率79.55%
ビジター16名
3. 来訪者
金沢RC 加藤豊信君
小松曉一君
森勇夫君

金沢東RC 中田尚君、山岸敬信君
米沢秀男君、岡田義明君
藤井良之助君、山本一司君
中田淳造君、山宮外雄君
金沢西RC 松本栄一君、北川正信君
寛国彦君
金沢南RC 片山豊作君、川原善一君

4. 会 務○職業奉仕委員会炉辺会合報告
11月19日(金) PM7:30～
土原会員宅
出席者 宗田・平尾・土原・浅田・泉
上・塩村・米沢(修)君の計8名
○親睦委員会開催 本日例会終了後
5. 幹事報告○去る11月23日、泉武義君が急遽ご逝去
されました。心よりご冥福をお祈り申
し上げます。(当クラブ内規により、各
会員より 1,000円のご香典をお願い致
します。)
6. 今日のニュース アンドレ・マルロー死す。フラン
スの良識と称えられた現代フランス
文化の顔。
作家であり、評論家であり、文化相で
あり、革命家であり、ドゴールの盟友
であり、無二の親日家であった人。

第 158 回例会

◆12月2日(木)晴 ホワイトハウス 12:30～13:30



1. 講話
“金沢の美”
金沢西RC会員
新村利夫君
2. 出欠
出席30名、欠席14名
出席率68.18%
ビジター15名
3. 来訪者
金沢RC 岡田虎二君
竹島郁夫君
玉田晴二君
中村栄俊君、中川春三君
金沢東RC 中橋秀夫君、釜谷勇二君
山本一司君、村野信君
大橋年郎君、小菅正夫君、野村清君
金沢西RC 新村利夫君
金沢南RC 越桐弘夫君、丹羽幹雄君
交換学生
メアリー・バーンズさん

4. 会 務○国際奉仕委員会開催 本日例会終了後
○親睦委員会
クリスマス家族会について
5. 御誕生日祝 岡部三郎君・山田淳君・若野三朗君
吉田昭炳君
6. 御結婚記念日祝 米沢繁男君・土原一二君
山岸与作君
7. ニコニコBOX
○越野民男君 長女結婚につき
○大場勝雄君 佐藤先生へのお礼品の代
金を
○清水忠君 四高90周年祭の写真が週間
朝日に掲載され。
8. 今日のニュース 米ソ漁業協定で、ソ連が米国の
2百カイリ水域を認めたため、日本の
周辺海域は正に四面楚歌となり、漁業
資源確保への見直し気運と危機感が俄
かに高まって来た。

11 月 例 会 出 席 状 況

(100%)皆出席30ヶ月

月 日	11/4	11/11	11/18	11/25	11月	月 日	11/4	11/11	11/18	11/25	11月
浅田 豊久	M	○	○	○	◎	大海 徳二	○	M	○	○	◎
出島 敬識	M	○	M	○	◎	大村 精二	○	○	M	○	◎
東元 潔	○	○	M	○	◎	桜井 健太郎	○	M	M	○	◎
平尾 信明	○	○	○	○	◎	柴田 三郎	○	○	○	○	◎
本江 他美夫	○	○	○	○	◎	清水 忠	M	○	○	○	◎
泉 武義	○	○	○	×	◎	塩村 喜代次	○	○	○	○	◎
上 次作	○	○	○	○	◎	庄田 厚郎	M	M	M	○	◎
笠間 恒次	○	○	M	M	◎	高田 全吉	○	○	○	○	◎
加藤 悦大	M	M	○	M	◎	俵外 代吉	○	M	○	○	◎
木田 忠男	○	M	M	M	◎	土原 一二	○	○	○	M	◎
木島 光仁	○	○	○	○	◎	佃 一	○	○	○	○	◎
小林 隆二	○	○	○	○	◎	釣見 栄一	M	○	○	○	◎
越野 民男	○	○	○	○	◎	若野 三朗	○	○	○	○	◎
小杉 守男	M	M	M	○	◎	山田 安隆	M	○	○	M	◎
小杉 善二	○	○	○	M	◎	山田 隆	○	M	M	M	◎
松本 智	○	M	M	○	◎	山上 啓介	○	○	M	○	◎
水野 博	○	M	○	○	◎	山岸 与作	○	○	○	○	◎
宗田 市太郎	○	○	M	○	◎	米沢 繁男	○	○	○	○	◎
長野 幸雄	M	M	M	○	◎	米沢 修	○	○	○	○	◎
中村 省三	M	○	○	○	◎	吉田 昭炳	M	○	M	○	◎
大場 勝雄	M	M	○	M	◎	由井 賢一	○	○	○	M	◎
岡部 三郎	M	○	○	○	◎	吉 山	○	○	○	○	◎
岡田 林太郎	○	○	○	○	◎						